

## 競 技 日 程

◆◆◆ トラック競技 ◆◆◆				
No.	種目	組-着+人	開始時刻	招集完了時刻
1	女 共通 四種100mH	2	8:40	8:20
2	女 共通 100mH	予 2-3+2	8:50	8:30
3	男 共通 四種110mH	2	9:05	8:45
4	男 共通 110mH	予 2-3+2	9:15	8:55
5	女 共通 200m	予 2-3+2	9:30	9:10
6	男 共通 200m	予 2-3+2	9:40	9:20
7	男 共通 400m	予 2-3+2	9:50	9:30
8	女 2年 100m	予 2-3+2	10:00	9:40
9	女 3年 100m	予 2-3+2	10:10	9:50
10	男 2年 100m	予 2-3+2	10:20	10:00
11	男 3年 100m	予 2-3+2	10:30	10:10
12	女 1年 100m	予 2-3+2	10:40	10:20
13	男 1年 100m	予 2-3+2	10:50	10:30
14	女 共通 800m	予 2-3+2	11:05	10:45
15	男 共通 800m	予 2-3+2	11:20	11:00
16	女 共通 4×100mリレー	予 2-3+2	11:35	11:15
17	男 共通 4×100mリレー	予 2-3+2	11:45	11:25
18	男 共通 1500m	決	12:05	11:45
19	男 1年 1500m	決	12:15	11:55
20	女 共通 100mH	決	12:30	12:10
21	男 共通 110mH	決	12:40	12:20
22	女 共通 200m	決	12:50	12:30
23	男 共通 200m	決	12:55	12:35
24	男 共通 400m	決	13:05	12:45
25	女 2年 100m	決	13:15	12:55
26	男 2年 100m	決	13:20	13:00
27	女 3年 100m	決	13:25	13:05
28	男 3年 100m	決	13:30	13:10
29	女 1年 100m	決	13:35	13:15
30	男 1年 100m	決	13:40	13:20
31	女 共通 1500m	決	13:50	13:30
32	男 共通 3000m	決	14:00	13:40
33	女 共通 四種200m	2	14:15	13:55
34	男 共通 四種400m	2	14:30	14:10
35	女 共通 800m	決	14:40	14:20
36	男 共通 800m	決	14:45	14:25
37	女 共通 4×100mリレー	決	14:55	14:35
38	男 共通 4×100mリレー	決	15:00	14:40

◇◇◇ フィールド競技 ◇◇◇			
No.	種目	開始時刻	招集完了時刻
1	女 共通 砲丸投(2.721kg) 決	9:00	8:30
2	男 共通 走高跳 [B] 決	9:25	8:45
3	女 共通 四種走高跳 [A]	9:45	9:05
4	男 共通 棒高跳 決	9:55	8:45
5	男 共通 走幅跳 決	10:05	9:25
6	男 共通 四種砲丸投(4.000kg)	10:35	10:05
7	女 共通 四種砲丸投(2.721kg)	11:50	11:20
8	男 共通 四種走高跳 [A]	12:00	11:20
9	女 共通 走高跳 [B] 決	12:45	12:05
10	女 共通 走幅跳 決	13:00	12:30
11	男 共通 砲丸投(5.000kg) 決	13:10	12:40
※[ ]はゾーン			

### ※ 主要日程

<b>3日(木)</b>		<b>4日(金)</b>	
○ 開 場	10:00	○ 開 場	7:00
○ 前日練習終了	15:00 (メイン及びサブ)	○ 審判会議	7:40～ 8:00
○ 開 会 式	16:00～16:20	○ 競技開始	8:40
○ 閉 場	17:00	○ 競技終了	15:05
		○ 閉 会 式	15:15～15:40
		(リレーの表彰含む)	
		○ 解 散	15:40

# 競技注意事項

## 1 競技規則について

- (1) 本大会は2017年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会要項、競技注意事項および申し合わせ事項によって行う。

## 2 競技場の使用について

- (1) ウォームアップ場は補助競技場を原則とする（走高跳、棒高跳は本競技場）。投てき種目の練習については、定められた場所（補助競技場の投てきピット）でのみ行い、安全については各校各自で十分に注意する。砲丸投は補助競技場の全天候舗装・芝生の部分では使用しない。
- (2) 全天候型グラウンドのため競技者は走高跳12mm以下、それ以外は9mm以下のスパイクを使用する。スパイクの先端が鋭利なものは使用しない。
- (3) 医務員室は、本競技場1階医務室に設置する。AEDは事務所前にある。

## 3 招集・点呼について

- (1) プログラムの訂正がある場合は、プログラム巻末綴込みにある「プログラム訂正用紙」に記入し、4日の7:30までに各県監督に提出すること。各県監督は集約しTIC（競技場正面入り口）へ提出する。
- (2) 招集所は、本競技場第1曲走路芝生スタンド外と補助競技場の間の公園道路上に設ける。
- (3) 招集の手順
- ① 競技者は招集完了時刻の5分前までに招集所に集合し最終点呼を受ける（10分前から招集は行う）。その際、ナンバーカードとスパイクシューズ、衣類及び競技場内へ持ち込む物品等の確認を受けた後、競技役員の誘導に従って入場する。ただし、棒高跳の招集は棒高跳ピットで行う。
- ② 招集時刻については、その開始時刻を基準として下記のように定める。

	種 目	招集開始	招集完了
トラック競技	100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 100mハートル 110mハートル 4×100mリレー	30分前	20分前
フィールド競技	走高跳／走幅跳／ 砲丸投	50／50／ 40分前	40／40／ 30分前
	棒高跳	80分前	70分前
四種競技	200m 400m 100mハートル 110mハートル	30分前	20分前
	走高跳／砲丸投	50／40分前	40／30分前

- ③ 四種競技出場者は、最初の種目のみ招集所で競技者係の点呼を受けるが、以後の2種目目からは、四種競技待機所（100mスタート付近）で点呼を受ける。
- (4) 競技への出場をやむを得ず欠場する（混成競技の途中種目の棄権も含む）場合は、招集開始時刻までに、プログラム巻末綴じ込みにある「欠場届」を競技者係（招集所）に提出する。
- (5) 競技が遅れた場合でも、プログラム記載時刻通りに招集を完了すること（時間厳守）。招集完了時刻に遅れたものは欠場とみなす。

## 4 競技運営について

- (1) 予選におけるトラック競技の走路順・フィールド競技の試技順は、プログラム記載の左側の番号で表す。
- (2) 計時方法は写真判定（1/100秒）とする。
- (3) タイムにより、次のラウンドの出場者を決めるときに同記録者があるときは、写真判定主任が同記録者の1/1000秒の実時間を判定して進出者を決める。その結果、着差がないときは、レーンに余裕がある場合は次のラウンドへ進出させる。レーンに余裕がない場合は同記録者本人あるいはその代理人が抽選を行う（競技規則第167条）。
- (4) 短距離走では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。リレー競技においては、バトンを渡し終えた競技者は、他競技者への妨害を避けるため、走路が空くまで自分のレーンまたはゾーンにとどまること。
- (5) リレーのオーダー用紙は、予選・決勝とも招集完了時刻の1時間前までに、競技者係（招集所）に提出する。用紙は招集所において配布をする。

- (6) リレー競技のマーカの使用は1カ所とし、マーカは競技者係(招集所)で準備したものを使用する。ただし、使用したマーカはそのチームで処理をすること。
- (7) フィールド競技の走幅跳・砲丸投は計測ラインを設けず、全記録を測定する。事情(天候その他特別な条件)により変更することもある(四種競技を含む)。
- (8) 四種競技の男子砲丸投は、4.0kgで行う。
- (9) 抗議申し立てについては、各県の総監督を通して、開催県中体連陸上競技部専門委員長に申し立てる。判定に不服がある場合は、正規の抗議申し立てをする。(競技規則146条)

## 5 競技方法

- (1) 男女別学校対抗とする。

①得点は下記のとおりとする。

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

②同順位を共有する場合は、該当得点を折半する。

(例: 3位が2人いた場合は6点+5点÷2人=5.5点)

③合計得点と同じ場合は、高順位の多い学校を上位とする。

- (2) 走高跳・棒高跳について。

①バーの上げ方は、下記のとおりとする。ただし、事情により変更することがある。

男子	走高跳	(練習1.60) 1.65-1.70-1.75-1.80-1.83 (練習1.75)	(以後3cmずつ)
	四種走高跳	(練習1.40) 1.45-1.50-1.55-1.60-1.65-1.70-1.75-1.80-1.85 (練習1.60)	(以後3cmずつ)
	棒高跳	(練習2.80) 3.00-3.20-3.40-3.50 (練習3.60) (練習4.00)	(以後10cmずつ)
女子	走高跳	(練習1.35) 1.40-1.45-1.50-1.55-1.58 (練習1.45)	(以後3cmずつ)
	四種走高跳	(練習1.20) 1.25-1.30-1.35-1.40-1.45-1.50-1.55-1.60 (練習1.35)	(以後3cmずつ)

②1位決定のためのバーの上げ方は、走高跳2cm、棒高跳5cmとする。

③練習については各ピットで申告し、選択した高さで練習を行う。

④四種競技において、最初の高さを失敗した競技者の得点は0点とする。

## 6 ナンバカードについて

- (1) ナンバカードは、各県で配布されたものをユニフォームの胸・背部に確実に結着する。ただし、跳躍種目の競技者は、背または胸の片側につけるだけでもよい。
- (2) トラック種目に出場する競技者は、腰ナンバカードをランニングパンツ右側の上部やや後方につける。なお、腰ナンバカードのナンバはレーンナンバとする。
- (3) 腰ナンバカードは各県で準備すること。

## 7 用器具について

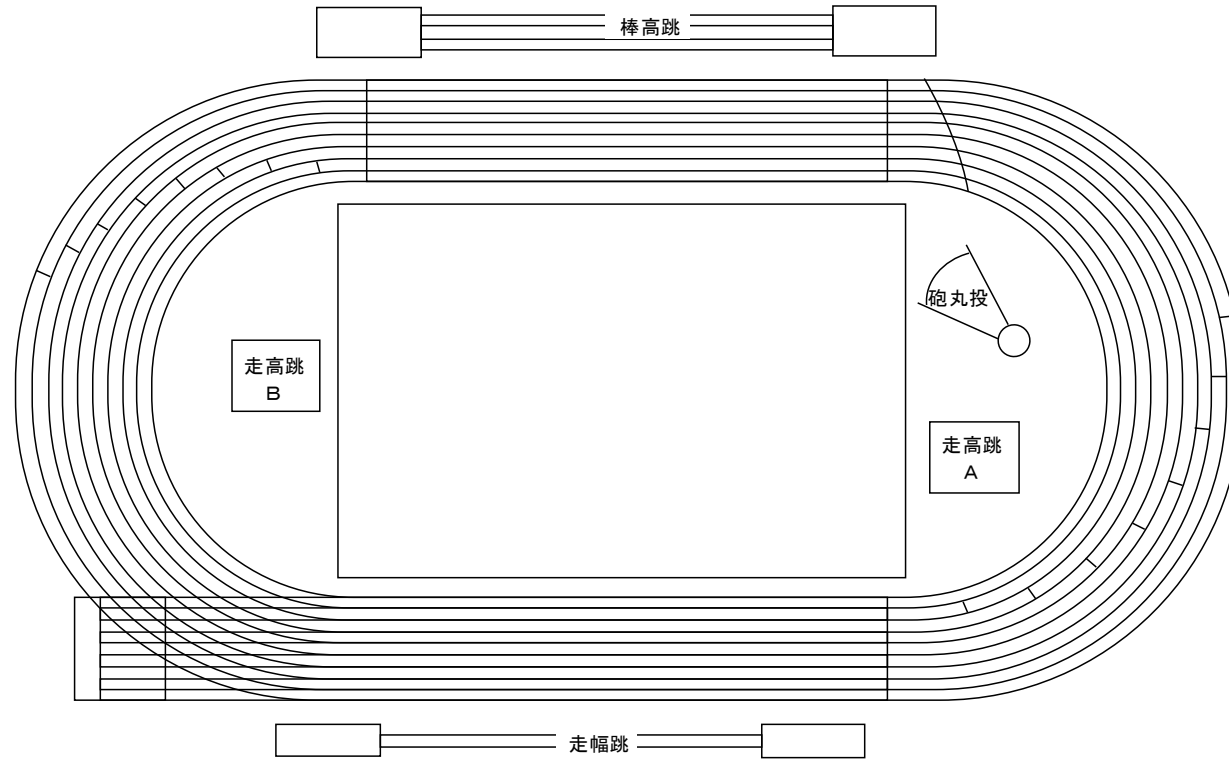
- (1) 競技に使用する用器具は、棒高跳のポールを除きすべて主催者側が用意したものを使用する。
- (2) 棒高跳のポールは現地で検査を受け、合格したものに限る。

## 8 表彰について

- (1) 学校対抗(団体)は3位まで表彰し賞状を授与する。優勝校には優勝杯を授与する。
- (2) 個人(リレーを含む)は8位まで表彰し賞状を授与する。1位にはメダルを授与する。リレーはエントリー競技者6名にも個人賞状を授与する。
- (3) 各種目の8位までの入賞者は、競技終了後ただちに表彰控え場所に集合すること。ただし、リレーの決勝に出場する競技者には代理人を認める。

## 9 その他

- (1) 競技者は、その競技をする以外は、トラックおよびフィールドに立ち入ることができない。
- (2) テントは、芝生スタンドの指定された場所及び競技場第3ゲート外芝生のみ設営できる。
- (3) 各校・各県の応援横幕は、各県に割り当てられた芝生スタンドの手すりに張ってよい。のぼりについては、応援横幕と同じエリア上段の手すりのみ可とする。ただし、応援横幕やのぼり共に通路や観覧席をふさがないようにする。



正面スタンド

富山	福井	新潟	石川	長野	フック長
----	----	----	----	----	------

混成審判長	投擲審判長	跳躍審判長	トラック審判長	監査主任
-------	-------	-------	---------	------

倉庫 (選手招集所)	(男女) トイレ	倉庫	役員控室	事務所	受付	医务室	競技運営本部	写真判定・記録 スターター	(男女) トイレ	倉庫 (雨天時避難場所)	倉庫
		女子更衣室						入口			

表彰選手控席	階段
--------	----

階段
----

## 第38回北信越中学校総合競技大会陸上競技 駐車場に関するご案内

来場される皆様へ、佐久総合運動公園の駐車場に関してのお願いです。

佐久総合運動公園には大型バスも含めて約550台の駐車スペースがありますが、大会当日は大変混雑することが予想されます。以下の点にご協力いただきますよう、お願いいたします。

- 1 お車での来場に関しては **できるだけ乗り合わせ** をお願いします。
- 2 会場内の駐車場所につきましては、現場係員の指示に従ってください。
- 3 満車時は、現地連絡先（携帯電話番号）を伺った上で、縦列駐車にご協力いただく場合がございます。移動をお願いする場合は速やかにご協力をお願いします。

**陸協審判員は、審判員証もしくはキャップを提示してください。**  
**各県関係車両は、駐車証を提示してください。**  
**(各県3台まで。監督会議にて配布します)**



- 4 競技場近くまでお越しの上、乗り合わせる場合は、佐久市総合体育館の駐車場をご利用ください。午前7:00~午後3:00の間でご利用可能です。午後3:30までには出ていただきますようご協力をお願いします。

- 5 路上駐車は絶対にしないようにお願いします。

